

メスプ NEWS

今月のテーマ

ペスト

2025年
6月号

～欧州の歴史が変わった黒死病～

今年度は「**感染症の歴史**」をテーマに、世界や日本で流行した感染症と人類の戦いの歴史について特集していきます！

◆ペスト(黒死病)とは

ペスト(黒死病)は、ペスト菌という細菌の感染によって引き起こされる**人獣共通感染症**で、人類の歴史において何度も大流行を繰り返してきました。元々はネズミなど齧歯類の病気ですが、ノミの媒介でヒトにも感染し、高熱とリンパ節炎、肺炎、敗血症などを起こす悪性の病気です。感染経路や発症様式の違いから、大きく3つに分類されます。

腺ペスト：ノミを介しての感染。全体の80～90%を占める。

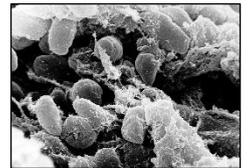
刺された部位のリンパ節が腫脹し、高熱、全身倦怠感、頭痛が出現する。

肺ペスト：ヒトからヒトへの感染。ペスト菌が肺に侵入して、発熱、頭痛、血痰、咳などを起こす。

敗血症ペスト：血液の中にペスト菌が入り、敗血症を起こす。

皮膚のあちこちに出血斑ができて、手足の壊死を起こし全身が黒いアザだらけになって死亡する。

ペストの別名である“**黒死病**”は、この敗血症ペストの症状から生まれた呼称である。



↑ペスト菌の電子顕微鏡写真

ペストは非常に致死率が高く、治療を行った場合の死亡率は10%ですが、治療を行わない場合は60～90%に達すると言われています。現在は治療薬の普及や環境整備などが進み、大流行は発生していません。しかし、世界では散発的な発生例が報告されており、死亡者も決して少なくはありません。現在日本においては一類感染症の扱いになっており、天然痘、エボラ出血熱などと同様に扱われています。

ペストの被害は社会においてだけでなく、文学の分野においても影響を与えています。デカメロン、ロミオとジュリエットなど

ペストの三大パンデミック

1 541～750年



↑ユスティニアヌス皇帝

エジプトを発祥とし、地中海沿岸一帯に被害が拡大しました。当時の東ローマ帝国皇帝も感染したことから、**ユスティニアヌスのペスト**ともいわれています。帝国の人口約半数が死亡したとされ、帝国の衰退を招きました。

この流行は地中海沿岸地域を中心に西ヨーロッパ諸国にも波及し、最も被害の大きい時期では毎日5000～10000人の死者が出たとされています。しかし西ヨーロッパ諸国は、交通網の発達の遅れや人口密度の低さ、アルプス山脈の存在も大きく、被害はまだそれほど大きくはありませんでした。

2 1331～1855年

中国を起源とし、中央アジア、地中海、ヨーロッパへと広がり、甚大な被害をもたらしました。シルクロードを通じた人々の往来や、航海技術の発展により、世界中に拡大しました。全世界で**8500万人**、特にヨーロッパの人口が激減し、社会構造や経済に大きな影響を与えました。

この時ユダヤ人の被害が少なかったことから、ペストの原因はユダヤ人が井戸に毒を入れたという噂が蔓延し、迫害や虐殺の対象になりました。後に、ユダヤ教の方がキリスト教に比べ衛生面に気を遣う教えであったことわかり、大きな分かれ道となったようです。

3 1855～1960年



↑北里柴三郎

中国を起源として、世界各地で流行しました。植民地政策の展開や、交通網や航海技術が進歩したことが被害を拡大させました。北里柴三郎やアレクサンダー・イエールサンによって**ペスト菌が発見**され、感染経路や治療法に関する研究が進展しました。

このパンデミックの最大の被害はインドで、第二次世界大戦が終了した時点での死者数は約**1200万人**といわれています。また、1960年代にはベトナム戦争中にペストが流行し、社会秩序の混乱が伝染病の蔓延を促進しました。

ペストマスクは当時の防護服

17世紀ヨーロッパでは、ペスト治療にあたる医師たちは、ペスト医師を証明するための帽子、肌の露出を抑え患者の体液に触れないための丈の長いコート、患者に直接接触するのを避けるための杖といった、**独特な防護服**を身にまといました。

なかでも、くちばし型のマスクは特徴的です。医療が現代ほど発達していない当時、ペストは鳥によって感染すると信じられており、マスクを鳥のくちばし型に模することで、患者の病気を鳥に移し返し、快復に向かわせるという意味がありました。また、くちばし型のマスク内には、香料が詰められていました。ペスト医師たちは「**感染症は瘴気(悪い空気)で広がる**」と考えていたので、**強い香りにより病気を遠ざける意味があった**のです。



◆ペストの収束と近年の状況

ワクチンや治療薬がない時代、ペストを抑え込んだ手段は**隔離・検疫・都市封鎖**でした。新型コロナ対策で注目されたロックダウンや船の検疫は、ペストが起源となり編み出されたものです。その後、原因菌の特定や抗生物質の発見、衛生管理の発展により、かつては罹患すると「ほぼ確実に死ぬ」病気であったペストは死亡率20%以下にまで収束していきま

す。現在、ペストの被害はアフリカ・アジア・南米などの地域で確認されています。マダガスカルでは2017年に感染流行が発生し、**ペストは完全に「終息」したわけではありません**。世界保健機関(WHO)によると、1991年以降、ヒトペストは増加傾向にあると報告されています。日本にはペスト菌は常在しておらず、1927年以降国内での感染例はありませんが、現在でもペストに感染するリスクはあり、海外渡航の際には注意が必要です。





こ ちゅうい えいよう ~子どものための栄養だより~ ひまん ちゅうい 肥満とやせに注意しましょう!



こ とき ひまん 子どもの時に「肥満」になると



にん ひとり
4人に1人【25%】



にん ふたり
5人に2人【40%】



やく にん
約5人に4人【70~80%】

こ とき ひまん
子どもの時に肥満に
なると 大人 肥満に
なりやすく、大きくな
るほどその割合は増
えていきます。肥満に
なりやすい 習慣を
みなお 見直し
ましょう。



おとな ひまん
大人の肥満になって、いろいろな病気になりやすくなる

日本小児内分泌学会「肥満」より引用し作成

ひまん 「肥満」にならないために気をつけること

バランスのよい食事



しゅしよく しゅさい ふくさい
主食・主菜・副菜を
そろえて、野菜をし
っかり食べましょう。

はやね はやお あさ
早寝・早起き・朝ごはん



あさお
朝起きたらカーテンを
あ 開け、朝ごはんは 必ず
食べるようにしましょう。

の もの や おやつ に 注意



の もの
飲み物はジュースはやめてお茶
や水にしましょう。おやつは
時間を決めて食べすぎに注意。

よくかんで食べる



はやぐ ひまん げんいん
早食いは肥満の原因
になります。よくか
んで食べましょう。

うんどう
運動をする



つか
使うエネルギーより食べるエネルギーの方が多いと肥満になります。ゲーム
やテレビは時間を決めて、体 を動かすようにしましょう。

「やせ」の問題

「やせ」になると

せいちょう おく
成長が遅れる

せいり
生理がなくなる

ひんけつ
貧血になる

しょうらい
将来

ほね
骨がボロボロになる

う まれてくる 赤ちゃんの
成長が遅れ、将来病気
になりやすくなる

やせる 必要がないのにダイエットをすると、栄養がた
りなくなって「やせ」になります。自分のためにも、
将来生まれてくる 赤ちゃんのためにも、
3度の食事はしっかりと食べましょう。



今月の音だより ~「かたつむり」

作詞作曲 文部省唱歌 作詞は吉丸一昌と推定されています。

かたつむり を「でんでんおし」と呼ぶのは古典狂言の「蝸牛(かぎゅう)」から来ているようです。

(かたつむり、最近あまり見かけなくなった気がするのですが。)

でんでんおしおし かたつむり お前のあたまは どこにある つの出せ やり出せ あたま出せ

でんでんおしおし かたつむり お前のめだまは どこにある つの出せ やり出せ めだま出せ



(By 桜餅 Duo ☆)